

世界法学会研究大会のご案内

2011年4月1日

世界法学会 2011 年度研究大会を次のとおり開催いたします。万障お繰り合わせのうえ、ご出席
くださいますようお願い申し上げます。 世界法学会理事長 廣瀬 和子

記

日時 2011年5月15日(日) 10時～18時
場所 明治大学駿河台キャンパス リバティタワー1階・1013教室(リバティホール)
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
電話番号 03-3296-2344(法学部 間宮 勇教授)
交通 別紙地図・案内参照(http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html)
受付 9時30分より

大会プログラム 統一テーマ：保護される権利

午前の部

セッション1：保護する責任から保護される権利へ(10時～11時50分)

座長 早稲田大学教授 島田 征夫

報告1：「保護される権利」から国際法体系のあり方を考える 明治大学教授 大沼 保昭

報告2：国家と無国籍難民の保護 関西外国語大学教授 新垣 修

昼食・役員会(11時50分～13時50分)

午後の部

公募報告セッション(13時50分～15時20分)

座長 甲南大学教授 中井 伊都子

報告1：EU(欧州連合)における国際的保護と保護の域外化 広島大学准教授 中坂 恵美子

報告2：保護される権利—個人の保護介入請求権としての法的限界—

京都女子大学講師 前田 直子

セッション2：武力紛争と保護される権利(15時40分～17時30分)

座長 東京大学教授 中谷 和弘

報告1：文民の敵対行為への直接的参加と武力紛争法 大阪大学教授 真山 全

報告2：21世紀国際法における民族自決権の意義 名古屋大学教授 山形 英郎

総会(17時30分～18時)